産業宣教: OMC時代の伝道者の生活の一心、全心、持続(15)「Top RemnantとRM Evangelist」(創37:11)

# 1. 先に見つけるべきTop Remnant

1) 創37:11

2) 出2:1-10

3) I サム3:1-18 4) I サム16:13 5) I 列19:19-21 6) イザ6:13

7) IIテモ2:1−2

## 2. 専門化しなければならないRemnant Ministry

1) 申6:4一9

2) I サム7:1-15 4) イザ60:1-22

3) 耳列6:8-24

5) H7:10.0 24 4) 1 700.

5) 使17:1、18:4、19:8

#### 3. 必ず必要なRemnant Ministry Evangelist

- 1) 使19:8-10
- 2) IIテモ2:1-7
- 3) ⊐□4:7-8

核心:RUTC時代の伝道者の生活の一心、全心、持続(15)「三つにオールインしてこそ、私、教会、国家、世界を生かすことができます」(使28:30-31)

# 1. 福音で答えを得て、その恵みで十分な者が、更新と奇跡を見る伝道 弟子(秘密決死隊)になることができます。

- 1) 別の刻印解決
- (1) 使1:1-14 (2) 使2:1-47
- 2) 世の中の刻印解決
- (1) 使3:1-12 (2) 使6:1-7 (3) 使8:4-8 (4) 使19:21
- 3) 未来の刻印解決 (ロマ16:25-27)

# 2. 福音の完全さを味わう者が、乗り越える力を見るレムナントを生かす 伝道者になることができます。

- 1) 捨てられた者(ゼパ2:7)
- 2) 残った者 (イザ6:13)
- 3) 次世代 (イザ60:1-22)

# 3. 福音の中にすべてがあることを知る者が、創造的な祝福を味わう Holy Masonになることができます。

- 1) 幕屋、聖殿
- 2) 創3、6、11章、使13、16、19章
- 3) 世界を生かすHoly Mason

聖日1講:復活以降の更新(使1:1-14)

#### \* 序論

- ▲今日、この本文とメッセージは、一生、常に記憶して、ここで答えを得なければならない。どのようにすれば、私が本当に答えを受けられるのか。今日そこに答えを出して捜し出さなければならない。どのように地域を生かして、牧会を正しくできるのか。今日、その答えを見つけなければならない。
- ▲悪霊に取りつかれたニューエイジ運動が政治、経済、文化、社会をみな掌握した。精神疾患者、自殺、麻薬、堕落が継続して増えている。40 日間、神の国のことを語られたのだ。あなたの霊的状態に聖霊の満たしが起きれば神の国が臨んだのだ。そのときから、人間の根本を握っているサタンが縛られるのだ。これを知らないから、地球に災い時代がくると聖書は語っている。災い時代は、すなわち神様のすばらしい契約が始まる時代だ。
- ▲イエス様がオリーブ山で何を説明されたのか。II ペテロ38、千年の間に起きることと答えを説明してくださった。これを回復するためにどのようにしなければならないのか。

#### 1.天命を握りなさい

- (1)本当に神様の天命、神の国の奥義を見てしまえば、世の中を見つめれば、ばかげて見える。本当に神の国のことを見れば違う。
- (2)その時から、すべての過去は土台になる。
- (3)その時から、すべての問題を見れば祝福が見える。

### 2.召命の答え

- ▲ただ聖霊に満たされれば、力を受けるようになる。 地の果てまで行く ほど、証人になる。
- (1)カルバリで受けた契約を持って伝達しなければならない召命を持っ て行くのだ。
- (2)オリーブ山で受けた天命の契約答え)を伝達しなければならない召命を持って行くのだ。この人たちが、マケドニヤ、ローマまで受ける千年の答えをあらかじめ受けたのだ。
- (3)この契約を持ってオリーブ山からマルコの屋上の間に来たのだ。こ の契約を持った人は、神様が主の使いを送って、みことばを伝達する ようにされる(10-11節)

# 3.使命の答え

- (1)創世記3章、6章、11章が解決される使命だ。
- (2)使徒13章、16章、19章が解決される使命だ。
- (3)みなさんが千年の答えを受けるようになれば、その時から起きるのが3企業、3弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、ホーリーメイスン)が出てくる。
- ▲みなさんは救われた人であるので、神の国のことがある。それを本 当に信じて握れば良い。

### \* 結論-どのようにすれば良いのか

- (1)一心(キリスト)、全心(神の国)、持続(世界福音化)
- (2)24時幸せな祈り、私の生活と姿勢は25時、神様の力で。私の方法は 永遠に、永遠なことのために・・・
- ▲今、私は難しいがどのようにするのか。イエス様が言われたのは、 約束されたことを待ちなさい。神の国を味わいながら待ちなさいそう すれば、ある日、事件がぴったり起きる。ある日、みなさんを迫害した 者に事件が起きる。本当に復活以後の更新、この答えを堅く握るよう に願う。まちがいなく新しい人生が始まるだろう。この祝福がみなさん にあるようになることを祈ります。

聖日2講:復活以降の答え(使2:1-4)

#### \*序論

▲天命、召命、使命、千年の答えを受けられなければ、世界福音化できない。そして、復活以後の答え、この力を得なければならない。

嚢中之錐・袋の中にある針という意味だ。実力がある人について言った言葉だ。袋の中に針があれば出てくるようになっている。 みなさんが実力だけそろえていれば、出てくるようになっている。 みなさんが内容だけ持っていれば、成功するようになっている。

▲イエス様が言われたのは、父の約束「待ちなさい」神の国とは何か。 聖霊が臨めば、神の国は臨むようになっていて、サタンは縛られる。このとき、神様は主の使いを送って神様の働きを成し遂げられる。 これを待ちなさいという言葉だ。

ダニエル10:10-20.契約握って祈るとき、神様は主の使いを送って、すぐに働きを始められた。黙示8:3-5、みなさんの祈りが一つもかかさず御座の祭壇にみな入れられる。使徒:1-14、マルコの屋上の間で契約を握って祈るとき、使徒2:1-4、五旬節の日のみわざが起きた。

#### 1.無能を解決する働き-能力をくださる

1)風のような、炎のような働き

2)五旬節の日は約束された時刻表だ。

3)旧約に約束されたことを成就されるのだ。

▲神様がくださる力は、人ができない霊的な力だ。人が防止できな いみわざが起きる。

#### 2唯一性の答えがくる

▲だれも与えることもできなくて、奪っていくこともできない唯一性 の答えがくる。

1)ただ(使徒1:8)-この力だけが災いを防げる。

2)この力は、この時代に多くの災いを(災い時代)防ぐ力だ。 3)創世記3章、6章、11章の事件を防ぐ道はこの道しかない。

▲私が行く所ごとに災いが崩れる世界変化の働きを成し遂げるよう になる。神様の力を受けて世界福音化をしなければならない。本 当に私を空けておいて約束握って祈りをしなさい。

#### 3.最後の機会を神様がくださる

- ▲福音にだけ防げる重要な機会がある。政治、経済、文化、社会を ニューエイジが掌握した。悪霊が科学的に、文化的に、理由ある ようにさせている。サタンが掌握したのだ。だから、ずっと災い精 神病者、自殺、犯罪が増えている。霊的中心だけ変えれば良い。 霊的状態だけ力を得れば、すべての災い、すべての霊的問題、 すべての犯罪をみな防いでしまう。
- ▲これが、約束された聖霊に満たされれば力を受けて地の果てま で証人になる。この時から天命が見えて、千年の答えがくる。勝 利するしかない。キリストで力を得る日、働きが起きる。

#### \* 結論

▲優先順位だけ変えてもよい。実際の生活のリズムがこれになれれば、働きが起きる。少しだけオリーブ山の契約に集中しても奇跡が起こる。今日から始めればすぐに働きが始まる。

伝道学:伝道者の生活の一心、全心、持続 (15)「門を見てこそすべてが見えます」(使2:9-11)

#### 1.8つのミッションが見えます。

- 1) 使1:1 2) 使1:3 3) 使1:8 4) 使1:14 5) 使2:9-11
- 6) 使3:1-12、8:26、29、9:10、15、10:1-6、11:19 7) 使16:15、17:6、18:4 8) ロマ16:1-27

### 2. ミッションによってみことばが見えると、神様のみこころを成し遂げることができます。

1) 聖書の背景 2) 今日の背景 3) 問題の背景

地域(区域)教材: 初代教会の答えのために(使徒2:1-4)

▲復活の主が一番最後になさったみことばが、聖霊があなたがたの上に臨めば カを受けて、地の果てまで証人になるというものです。それ以前に言われたの は、息を吹きかけながら聖霊を受けなさいと言われ、また、それ以前には、あな たがたは心を騒がせてはならないと言われながら、父なる神様とわたしを信じ るので、心配しないようにと言われました。わたしが天国を備えに行くから、心 配しないようにと言われながら、わたしが去れば助け主聖霊を送って、あなた がたと永遠にともにいるのだから、心配しないようにと言われました。どのよう に、私たちは初代教会の信徒のように、答えを受けられるのでしょうか。私たち は、その答えを分からなければなりません。

#### 1.先に見つけること

- ▲今日「五旬節の日になって」と言われました。私たちが先に見つけることは何で しょうか
- (1)創世記13:18節に、アブラハムが天幕を移して、ヘブロンにあるマムレの樫の木の下に達して、神楽に祭壇を築いて祈りましたが、そこで答えを見つけました。 世の中の人々に、救われた信徒は証人として行かなければなりません。神様は生きておられ、創造主であり、私たちに答えられるということを見せなければなりません。
- (2)創世記37:11節を見れば、ヨセフは弱い中にいましたが、ある日、太陽と月と星が お辞儀をする神様の計画を分かる、大きい夢を体験しました。
- (3)出31-20節には、モーセが80歳になって、何の希望もないと思っていたとき、ホ レブ山ですばらしいことを体験するようになりました。その日から、モーセに神 様の人らしい答えがきました。
- (4)蔚78:70-72節には、孤独の中で羊の群れを飼っていたダビデが受けた答えが記録されています。普段に、私たちはこの答えの中にいなければなりません。
- (5)イエス様は祈りの模範を見せて、夜明けに祈りながら弟子たちに祈りの力を得なさいとおっしゃいました(マルコ135、マタイ2641).
- (6)イエス様がオリーブ山でくださった契約を握ってマルコの屋上の間に集まった 人々に、使徒2章のだれも防止できない、風のような炎のような聖霊の働きが起 きました。

## 2常に見つけること(使徒21-4)

- (1)危機の中にいたのですが、ヨセフは常に神様とともにいる中で未信者であるパロ王が、主の霊にこれくらい満たされた人を私は見たことがないと言うほどの大きい答えを受けるようになりました。
- (2)ダニエルは、神様の前で常に目覚めて祈りました。ダリヨス王が、普段のときに、ダニエルを見ながら、主なる神様がおられるのを見たと記録されています。
- (3)この上ない極限困難の中で、初代教会は世の中を変える答えを味わいました。 五旬節に働かれた聖霊の働きが、常に味わえれば、私たちは私たちの現場を 変化させられます。常にどんなことをしても、その中でいつでも祈って、世の中 を生かして変化させる答えを味わわなければなりません。

#### 3.その日の答え

▲毎日毎日(日)の主人も神様です。現場、職場、仕事の中に、キリストの力が現れれば、変化するその日がくるでしょう。その現場に神の国が臨めば、伝道の門が開くようになります。聖霊の働きは全てのものを変化させます。

## \*結論

▲これ以上、難しい条件がありえないほど、困難の中にあった初代教会に、神様 のみわざが起きたので、世界を生かす答えが始まりました。歴史上、最も難しい 背景であるローマ政権とユダヤ宗教とギリシヤ文化の背景と貧困と死の迫害が あったのですが、初代教会の信徒は、五旬節の聖霊の満たしの奥義で勝利しま した。ここで私たちが記憶しなければならない教訓があるならば、それは絶対 に言い訳しないということです。私たちがいくら弱くても神様はなさることができ ます。

# 週間メッセージの流れ (20140420-20140426)

# (1)聖日1部(4月20日)→聖書の示すとおりに死なれ、聖書の示すとおりによみがえられた(Iコリント15:1-5)

創世記3章の事件以後、人間に続いている災いと失敗、サタンと地獄の権威を解決するキリストを送ってくださり、その力で、この時代を生かすようにしてくださったことを感謝します。聖書のとおり死んで、聖書のとおりよみがえられたキリストの権威を持って、私の現場に働くサタン、災い、地獄の権威を打ち砕いて、次世代とこの時代を生かすことができますように。これからも、続いて臨む全世界の災いを防ぐように、復活されたキリストの契約を堅く握って、この契約をあかしする義人として、私の現場と世の中を生かすようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# (2)聖日2部(4月20日)→ 復活以降のメッセージ (マタイ28:16-20)

決定的な瞬間に、福音で選択して、聖霊の導きを受ける復活されたキリストの証人になるようにしてくださったことを感謝します。私が先に天と地の権威を持たれたイエス・キリストの御名で、御座の祝福と、サタンの権威に勝つ力と、ともにおられる祝福をもって世界福音化の証人になりますように。肉的不信仰でなく、祈りの大きい力を味わう信仰によって、暗やみの権威を打ち砕いて、いやしの働きが起きますように。私とともにおられるキリストで充分だというオリーブ山の実際の信仰を持った証人として献身するようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## (3) 伝道企画チーム(4月20日)→ 地域 (区域) 教材16課:復活された万物の主(マタイ28:1-20)

- ▲人類の最高の問題は創世記3章事件、神様がくださった最高の約束は創世記3章の問題を回復するキリスト、地上最高の事件はイエス様の十字架の死と復活事件だ。
- ①キリストを送られた意味-人間に最も必要な答えだ(災い、サタン、地獄の背景の解決)。それでキリストという言葉は、油を注がれた者(王、預言者、祭司)を意味
- ②キリストという証拠-十字架の苦難と死、そして復活(マタイ28:1-20、「コリント15:3-5、「コリント15:20、黙示2:1-3:20)
- ③復活されたキリストの約束-聖霊(ヨハネ14:1-16、ヨハネ20:22、使徒1:8、「コリント2:10、 I ヨハネ2:20)
- ④結論-正しく契約を握って祈りなさい(使徒1:1.3.8、使徒2:1-47、使徒11:19-30、ローマ16:1-27)

### (4) テキコチ―ム(4月20日) → あること、私のこと、答え

- ▲どのように何をしなければならないかも重要だが、だれがするかということがさらに重要だ。
- ①私が持っているものをもって上手にするのが伝道に一番良い。どのようにすればよいのか-当然、必然、絶対的であることをしなさい。
- ②そうすれば、私ができることが出てくる-キリストで充分(最も価値あるのを見つけるようになる)、キリストは完全 (伝道運動の開始)、キリストは全てのもの(未来運動、レムナント運動を発見)
- ③残っている祈りの課題-特別な人材レムナントを集めて、宣教企業を作ることだ。

# (5) ヨーロッパ(フランス、パリ) 伝道集会(4月22日)→

# ▲1講:災い時代を防ぐホーリーメイソン(Holy Mason、使徒1:3)

- (1)序論-いまは災い時代の開始を防ぐホーリーメイソンが起きなければならない。
- ②神様の奥義を持った者を通して-キリストはすべての問題の答え(信仰、ローマ1:16-17)、キリストはすべての問題 の解決者(祈り)、キリストはすべての問題の回復(ただの伝道)。災い時代が始まったが、勝利できるホーリーメイ ソンの時代になるだろう。
- ③奥義を見る者を通して-マルコの屋上の間(使徒2:1-47)、アンテオケ教会(使徒11:19-30)、ローマ(使徒19:21、使徒2:11、使徒2:11、使徒27:24)
- ④奥義を味わう者を通して- 24時幸せ(刻印されたことが変わっていやし)、25時(神様の力と奇跡)、永遠(ローマ 16:25-27、再創造)
- ⑤結論-この契約を握って私の信仰作品を作りなさい。毎日作りなさい-ホーリーメイスン

# ▲2講: 迫害時代に勝つホーリーメイソン(Holy Mason、使徒1:1-8)

- ①序論・力を持っていれば、迫害程度は何も問題にならない。先に契約を握って暗やみの勢力を打ち砕きなさい。そして、世界生かす目を育てなさい。人の力を恐れずに神様を恐れなさい。堂々としていなさい(ローマ1:16-17)
- ②契約を握って待っていれば必ず歴史的事件(奴隷事件、捕虜事件、属国事件が起きる)。国家的事件(ペリシテ、アッシリヤ、アラム、災いがくる。それでは迫害できない)。個人的事件(信徒-7つの祝福、未信者-6つの状態、宗教人-

- 【コリント10:20) が起きる。ここに答えを与えなさい
- ③結論 私たちの戦いは3つの団体を生かして、3つの企業を作って、3弟子を立てることだ。ホーリーメイスン運動を 通してRUTCを完成して、ただ教会にオールインするということだ。

### (6) ヨーロッパレムナント集会(4月23日)→

# ▲1講: レムナントにだけ与えられた時代的ミッション(Ⅱテモテ2:1-7)

- (1) 霊的兵士(根本ミッション) 契約と福音はすべての解答、完全なこと、全てのものだ。
- (2競技する者(基本ミッション)-みことばの流れ、成就の流れ、祈りの流れ、伝道の流れ
- (3農夫(征服ミッション)-絶対的な門、絶対的なシステム、絶対的な現場(地教会)、絶対的な弟子
- ④結論--時刻表(イザヤ60:1-22、使徒27:24、ローマ15:23)、実際的な準備をしなさい。

## ▲2講: レムナントの使命-伝道者(IIテモテ4:1-8)

- ①序論-契約(使徒1:1,3,8)を握って力を得なさい。必ず御座の背景と聖霊の満たし、天の軍隊(火の馬と火の戦車、詩103:20-22)を動員される(Ⅱペテロ3:8、ローマ16:25-27)
- ②天命の答えが見える-世の中で無条件勝利、過去は土台、問題は祝福になる。
- ③召命の答え-カルバリ山(刻印、更新)、オリーブ山(答え)、マルコの屋上の間(力)、マケドニヤ(学業)、ローマ(政治、経済)
- ④使命の答え-3つの団体を生かす答え、3企業、3弟子(秘密決死隊、レムナント宣教師、ホーリーメイスン-ローマ16章)

# (7) 産業宣教(4月26日) → 一心、全心、持続(15) - Top RemnantとRM Evangelist (創世記37:11)

- ▲2014年-確実な神様の計画とミッションを持っていなさい!仕事をするとき、なぜこれをしなければならないかという絶対性と確実なメッセージがなければならない。今、最も重要なレムナント運動は三つでしなければならない。
- (①Top Remnant-未来を見つける運動だ(創世記37:11、出2:1-10、Iサムエル3:1-18、Iサムエル16:13、I列王19:19-21、イザヤ6:13、IIテモテ2:1-2) 神様の計画が何か。質問だけでもよい。
- ②Remnant Ministry-専門化(申6:4-9刻印させなさい。 I サムエル7:1-15ミツパ運動、II 列王6:8-24ドタン運動、イザ ヤ60:1-22、使徒17:1、18:4、19:8-9)
- ③Remnant 宣教師-使徒19:8-9、 II テモテ2:1-7、 コロサイ4:7-8
- ④結論 私の祈りの課題(4万、40万、1千万)、3弟子、3企業(働き人を育てなければならないトレムナント、産業宣教) 私に対する神様の計画が何かを明確に知って、次世代に伝達しなければならない。それが①-③番だ。この契約を握って24時祈りなさい。

# (8) 伝道学(4月26日) → 門を見てこそ、すべてのものが見えます(使徒2:9-11)

- (9) 核心訓練+レムナントデイ(4月26日) → 一心、全心、持続(15)-3つにオールインすることが私、教会、国家、世界を生かせます(使徒28:30-31)+学院福音化(出エジプト記)
- ①1課:残った者(ヨセフ)-宣教回復(出1:1-22)→ 伝道、宣教を回復しなければならない。宿題を渡してみなさい。(一週間の間、宣教について考えてみてくるように)
- (22課:ホレブ山事件(モーセ)-福音回復(出3:1-18)→ 福音を強調しなければならない。
- ▲レムナントに現場を見せなさい-政治、経済、社会、文化をサタンが掌握した。それで、災い、自殺、犯罪、悪霊文 化が来る目を開いてあげてよく見物をさせてみなさい。レムナントは聖書勉強せずに、生きているみことばを握り なさい。
- ③3課:紅海事件-事件を通して、回復(出14:1-13)→ 紅海はイスラエルには奇跡の門、エジプトには葬式の門だ。問題がきたとき、みことばを握って祈る人になりなさい。必ず歴史的事件、現場の事件、個人の事件がくるとき、答えを与えれば良い。
- ④4課:契約の箱-契約は永遠だ(出26:1)→ 三つの祭り、幕屋、契約(キリスト)。博物館に連れていってみなさい。福音が全くない。
- ⑤結論 結局はMason運動。それで私たちはHoly Mason運動をしなければならない。レムナントはHoly Mason Movement を起こしなさい(時代を生かそうということだ)

### (10)地域 (区域) 教材(4月26日)→ 17課:初代教会の答えのために(使徒2:1-4)